

年末調整プログラム

【令和6年分 定額減税】

(24. 11)

【取扱説明書】



株式会社タテムラ

目 次

概 要	1
年末調整定額減税 操作の流れ	1
定額減税人数（本人含む）等入力	年調定額減税リストプログラム
各社員の定額人数の入力	2
給与計算システムで定額減税を行っている場合	3
個別入力／一括計算	年末調整プログラム
〔給料・賞与・手当等〕算出税額の入力	6
〔年末調整〕定額減税の計算について	7
年調定額減税額等の確認・印刷	年調定額減税リストプログラム
確認、及び印刷	8
C S V 出力	9
帳票関連	年末調整プログラム
簡易徴収簿／源泉徴収簿	1 0
源泉徴収票（給与支払報告書）	1 1
基礎・配偶者・定額減税・所得金額調整控除申告書	年末調整プログラム
令和 6 年分	1 2

概 要

- 「年末調整プログラム」において、令和6年分定額減税処理が行えます。
- 1年限りの処理のため、補助プログラム「年末調整定額減税リスト」を作成しました。
定額人数の入力や控除額等の確認は「年末調整定額減税リスト」プログラムで行います。

年末調整定額減税 操作の流れ

1. 定額減税(人数)の確認 (扶養控除等申告書からの自動算出機能はありません。)

控除対象者ごとの定額減税額は「同一生計配偶者と扶養親族の数」に応じて、「本人30,000円」と「同一生計配偶者、扶養親族1人につき30,000円」との合計額となります。

あらかじめ、年末調整時点での定額減税人数を確認します。

【本 人】・・・年末調整対象者。

【配 偶 者】・・・居住者である同一生計配偶者。

【扶養親族】・・・居住者である控除対象扶養親族及び16歳未満の扶養親族。

詳細は国税庁ホームページ「令和6年分年末調整のしかた」

https://www.nta.go.jp/publication/pamph/gensen/nencho2024/pdf/nencho_all.pdf
でご確認ください。

2. 定額減税(人数)等の入力

『年調定額減税リストプログラム』で、[定額人数(本人含む)]欄に人数合計を入力します。
※本人分も含めた人数を入力してください。

また、合計所得金額が1,000万円超で同一生計配偶者を年調定額減税人数に含めた場合は、
[非控除配偶者減税印刷]にチェックを付けます。

3. 年末調整プログラムの個別入力、一括計算において、定額減税額を自動控除

「個別入力」「一括計算」において、

年調定額減税リストプログラムで定額人数入力あり
かつ (1以上) } の場合、(24)年調所得税額から定額減税額
年調プログラム社員登録の[年末調整]が「1.する」 } を控除し、(25)年調年税額を算出します。

4. 年調定額減税リストプログラムで定額減税控除額等の確認、印刷

年末調整計算後、年調定額減税リストプログラムにて各社員の(24)年調所得税額、(24-2)定額減税額、(24-3)減税控除後額、(24-4)控除外額、減税控除済額の確認、印刷ができます。

5. 源泉徴収簿、源泉徴収票(給与支払報告書)の印刷

定額減税控除額がある場合

- ・「簡易徴収簿」「源泉徴収簿」

枠外の生命保険料等金額印刷行の下に、定額減税関連の金額等を印字します。

- ・「源泉徴収票(給与支払報告書)」

摘要欄に、「源泉徴収時所得税減税控除済額」「控除外額」を印字します。

また、年調定額減税リストプログラムの[非控除配偶者減税印刷]にチェックを付けた社員においては「非控除対象配偶者減税有」を印字します。

* 年調定額減税リストプログラムご利用の注意事項 *

- ・ 年末調整データをネット共有で複数端末でご利用の場合、同時に同一会社コードの入力・編集は行わないようにしてください。同時作業を行った場合は、最後に終了した端末の情報が残ります。
- ・ 単体利用、ネット共有利用いずれの場合も、定額人数等を正しく読み込み・計算させるために、年調定額減税リストプログラムで入力・編集時の会社コードを、年末調整プログラムで同時に開かないようにしてください。
- ・ 年調定額減税リストプログラムで入力するのは、「定額人数(本人含む)」「非控除配偶者減税印刷」欄のみです。

入力

年調定額減税リスト Ver1.1.0.0

会社コード 2 株式会社 定額テスト

処理年度 2024 年

☐ 定額人数ロック

定額人数最終更新日: 未登録

社員コード	氏名	入社年月日	退社年月日	税区	年調	定額人数 (本人含む)	(24)-2 定額減税額	(24) 年調所得税額	(24)-3 減税控除後	減税 控除済額	(24)-4 控除外額	非控除配偶 者減税印刷
1	定額ひとり 配偶者控除対象外			甲	する	1						☐
2	定額 ふたり			甲	する	2						☐
3	定額 さんいん			甲	する	3						☐
4	乙欄 定額人数空欄			乙	しない							☐
5	給与税自動計算無 同一生計表			甲	する	4						☒
6	本年入社 5月 減税有 ひとり親	2024/05/16		甲	する	2						☐

印刷

ここでは入力できません
(年末調整プログラムで計算した結果を表示)

● プログラム呼出方法、及び操作手順



1. 「年調定額減税リスト」にマウスの矢印を合わせ、左ボタンを2回押します。(ダブルクリック)

年調定額減税リスト Ver1.1.0.0

会社コード 2 株式会社 定額テスト

処理年度 2024 年

☐ 定額人数ロック

定額人数最終更新日: 2024/10/25

社員コード	氏名	入社年月日	退社年月日	税区	年調	定額人数 (本人含む)	(24)-2 定額減税額	(24) 年調所得税額	(24)-3 減税控除後	減税 控除済額	(24)-4 控除外額	非控除配偶 者減税印刷

パスワード入力

会社コード: 2

パスワードを入力して下さい

☐ パスワードを表示する

キャンセル(F8)

F5 終了 F6 給与定額人数読み込み F7 保存 F8 C5V出力 F9 印刷

2. 左図の画面を表示します。会社コードを入力して **Enter** を押します。

※パスワードを設定している場合は、パスワードを入力します。

3. 年末調整の社員登録データをリスト表示します。
 あらかじめ確認した各社員の定額人数(本人も含めた人数)を入力します。

社員コード	氏名	入社年月日	退社年月日	税区	年調	定額人数 (本人含む)	(24)-2 定額減税額	(24) 年調所得税額	(24)-3 減税控除後	減税 控除済額	(24)-4 控除外額	非控除配偶 者減税印刷
1	定額ひとり 配偶者控除対象外			甲	する							☐
2	定額 ふたり			甲	する							☐
3	定額 さんいん			甲	する							☐
4	乙欄 定額人数空欄			乙	しない							☐
5	給与税自動計算無 同一生計妻			甲	する							☐
6	本年入社 5月 減税有 ひとり親	2024/05/16		甲	する							☐

※「年調 1. する」で本人の合計所得金額が1,805万円を超える場合も、定額人数(1以上)を入力してください。
 (源泉徴収票(給与支払報告書)の摘要への定額減税0円印字を行うため。)

【給与計算システムで定額減税を行っている場合】

F6 給与定額人数読込 ボタンを押すことで給与定額人数を転記することができます。

ボタンを押すと右図のメッセージを表示します。

はい(Y) を選択…定額人数を転記します。

※すでに入力があり、定額人数ロックにチェックが付いている場合でも上書きします。

転記を行わない場合は **いいえ(N)** を選択します。

4. 合計所得金額が1,000万円超で同一生計配偶者を年調定額減税人数に含める(源泉徴収票(給与支払報告書)の摘要欄へ「非控除対象配偶者減税有」を印字する)場合は、[非控除配偶者減税印刷]欄をクリックしてチェックを付けます。

社員コード	氏名	入社年月日	退社年月日	税区	年調	定額人数 (本人含む)	(24)-2 定額減税額	(24) 年調所得税額	(24)-3 減税控除後	減税 控除済額	(24)-4 控除外額	非控除配偶 者減税印刷
1	定額ひとり 配偶者控除対象外			甲	する	1						☐
2	定額 ふたり			甲	する	2						☐
3	定額 さんいん			甲	する	3						☐
4	乙欄 定額人数空欄			乙	しない							☐
5	給与税自動計算無 同一生計妻			甲	する	4						☒
6	本年入社 5月 減税有 ひとり親	2024/05/16		甲	する	2						☐

5. 各社員の定額人数(本人も含めた人数)等の入力途中で、一旦データを保存する場合は [F7 保存] ボタンを押します。

6. 定額人数、及び非控除対象配偶者減税有チェック入力終了したら、[F5 終了] ボタンを押します。

7. [F5 終了] 時、人数等が保存されていない場合は左図の画面を表示します。

保存する場合は [はい(Y)] を選択します。

8. 左図のメッセージを表示したら [OK] を押します。

※保存せず終了する場合は [いいえ(N)] を選択します。

9. 会社コードにカーソルが戻ります。

- ・続けて別会社の入力を行う場合は、会社コードを指定して作業を行います。
- ・プログラムを終了する場合は、[F5 終了] ボタンを押します。

『定額人数ロック』と『定額人数最終更新日』について

定額人数等の入力済データを読み出した場合、「定額人数ロック」にチェックが付き、データ入力ができない状態になります。
チェックを外すことで訂正・入力は可能です。変更を行った場合は、当該社員を年末調整プログラムの個別入力を読み出し、定額減税計算の確認を必ず行ってください。

※ F6 給与定額人数読込 ボタンを押して給与定額人数を転記する場合は、定額人数ロックのチェックを無視して強制上書きしますので、ご注意ください。

定額人数 (本人含む)	(24)-2 定額減税額	(24) 年調所得税額	(24)-3 減税控除後	減税 控除済額	(24)-4 控除外額	非控除配偶 者減税印刷
1	30,000	97,200	67,200	30,000	0	☐

更新履歴リスト				
会社コード	会社名	修正日時	修正端末	修正ユーザ
2	株式会社 定額テスト	2024/12/06 13:35:21	W010	W010
2	株式会社 定額テスト	2024/11/25 16:10:16	W010	W010

当該ユーザで定額人数等を入力又は訂正して書き込みを行った最新日を「定額人数最終更新日」として表示します。「定額人数最終更新日」上をクリックすることで履歴を見ることができます。

年調定額減税リストで入力した定額人数を元に、年末調整プログラムの個別入力及び一括計算において定額減税の計算がかかります。

年末調整プログラムで年調計算後、年調定額減税リストを再度開いて、定額減税額等を確認します。

個別入力／一括計算 (令和6年分定額減税について)

年末調整プログラム

- 年末調整計算において、定額減税の計算を行います。

計算対象となるのは、

年調定額減税リストプログラムで定額人数入力あり
かつ (1以上)

社員登録の[年末調整]が「1. する」

の社員データです。

※それ以外は従来通りの計算です。

年末調整 Ver. 4.90

ファイル(F) 編集(E) 計算(C) 設定(S)

会社 2 株式会社 定額テスト 部署 1 部署固定 入社 退社 女

社員 1 定額ひとり 配偶者控除あり 扶養控除申告あり 年調する 生年月日 昭和50/ 9/10 甲欄 令和 6 年

給料・賞与・手当等[1]

給料・賞与・手当等[2]

年 末 調 整

扶養控除等の申告

給料総支給回数 12

賞与総支給回数 2

区分	支給月日	総支給金額	社会保険料等の控除額	社会保険料控除後の給与等の金額	扶養親族等の数	算出税額	年末調整による過不足税額	差引徴収税額
給料/手当等	1 25	300,000	29,088	270,912	0	7,300		7,300
	2 25	300,000	29,088	270,912	0	7,300		7,300
	3 25	300,000	29,088	270,912	0	7,300		7,300
	4 25	320,000	29,208	290,792	0	8,010		8,010
	5 25	320,000	29,208	290,792	0	8,010		8,010
	6 25	320,000	29,208	290,792	0	0		0
	7 25	320,000	29,208	290,792	0	0		0
	8 25	320,000	29,208	290,792	0	4,379		4,379
	9 25	320,000	29,208	290,792	0	8,010		
	10 25	320,000	29,208	290,792	0	8,010		
	11 25	320,000	29,208	290,792	0	8,010		
	12 25	320,000	28,136	291,864	0	8,050		8,050
給料計		(1)	(2)		(3)			
		3,780,000	349,064	3,430,936		74,379	0	74,379
賞与等	1 7 10	200,000	31,060	168,940	0	0		0
	2 12 10	120,000	18,636	101,364	0	6,209		6,209
	賞与計		(4)	(5)		(6)		
		320,000	49,696	270,304		6,209	0	6,209
合 計		4,100,000	398,760	3,701,240		80,588	0	80,588

給与と定額

※[F8 給
(46)所給
一括入

※控除前
したい場
に控除前
に減税控
てくださ

給与定額減税後の税額を入力します。

※[F8 給与読込]での税額転記元は、
(46) 所得税データ(定額減税後)です。
一括入力での給与読込も同様です。

※控除前税額と減税控除額を分けて入力
したい場合は、「給料・賞与・手当等[1]」
に控除前税額、「給料・賞与・手当等[2]」
に減税控除額をマイナスを付けて入力
してください。

支給日読込

F2 前社員 F3 後社員 F4 社員訂正 F5 終

※読込元データが更新されている場合、各読込ボタン下

給与定額減税後の税額

年末調整 Ver. 4.90

ファイル(F) 編集(E) 計算(C) 設定(S)

会社 2 株式会社 定額テスト 部署 1 部署固定 入社 退社 女

社員 1 定額ひとり 配偶者控除あり 扶養控除申告あり 年調する 生年月日 昭和50/ 9/10 甲欄 令和 6 年

区 分	金 額	税 額
給 料 ・ 手 当 等	(1) 3,780,000	(5) 74,379
賞 与 等	(4) 320,000	(6) 6,209
計	(7) 4,100,000	(8) 80,588
給与所得控除後の給与等の金額	(9) 2,840,000	
所得金額調整控除額((7)-8,500,000円)×10%、マイナスの場合は0	(10) 0	
給与所得控除後の給与等の金額(調整控除後)((9)-(10))	(11) 2,840,000	
給与等からの控除分((2)+(5))	(12) 398,760	
社会保険料等申告による社会保険料の控除分	(13) 398,760	
申告による小規模企業共済掛金の控除分	(14) 0	
生命保険料の控除額	(15) 16,665	
地震保険料の控除額	(16) 0	
配偶者(特別)控除額	(17) 0	
扶養控除額及び障害者等の控除額の合計額	(18) 0	
基礎控除額	(19) 480,000	
所得控除額の合計額((12)+(13)+(14)+(15)+(16)+(17)+(18)+(19))	(20) 895,425	
差引課税給与所得金額((11)-(20))及び算出所得税額	(21) 1,944,000	(22) 97,200
(特定増改築等)住宅借入金等特別控除額	(23) 0	
年調所得税額((22)-(23)、マイナスの場合は0)	(24) 97,200	
年調年税額((24)×102.1%)	(25) 88,800	
差引超過額又は不足額((25)-(8))	(26) 11,988	
本年最後の給与から徴収する税額に充当する金額	(27) 0	
未払給与に係る未徴収の税額に充当する金額	(28) 0	
差引還付する金額((26)-(27)-(28))	11,988	
同上の本年中に つう 翌年にお	0	
不足額 本年最後の給 つう 翌年に繰り越	0	

未払い金額 0

未徴収税額 0

本人のその他所得計 125,000

配偶者の合計所得金額 1,320,000

旧長期借入金(保険料支払額) 0

(12)のうち小規模企業共済等掛金の金額 0

(13)のうち国民年金保険料等の金額 0

定額減税人数(本人含む) 1

(24-2)定額減税額 30,000

(24-3)減税控除後 67,200

(24-4)控除外額 0

非控除配偶者減税印刷 しない

年調定額減税リストで入力した人数を元に
定額減税の計算を行います。

F2 前社員 F3 後社員 F4 社員訂正 F5 終 F7 計算 F8 給与読込 F9 再読込 F10 書込み F11 扶養(配偶者)読 F12 保険読

※読込元データが更新されている場合、各読込ボタン下に赤ラインを表示します。読込ボタンを押すとデータを上書きします。

● 定額減税の計算について

「定額減税人数(本人含む)」及び「非控除配偶者減税印刷」
年調定額減税リストプログラムの登録データを表示します。

所得控除額の合計額((12)+(13)+(14)+(15)+(16)+(17)+(18)+(19))	(20)	895,425			0
差引課税給与所得金額((11)-(20))及び算出所得税額	(21)	1,944,000	(22)	97,200	(13)のうち国民年金保険料等の金額
(特定増改築等)住宅借入金等特別控除額			(23)	0	0
年調所得税額((22)-(23)、マイナスの場合は0)			(24)	97,200	
年調年税額((24)×102.1%)			(25)	68,600	定額減税人数(本人含む)
差引超過額又は不足額((25)-(26))			(26)	11,988	1
超過額の精算	本年最後の給与から徴収する税額に充当する金額	(27)	0	(24-2)定額減税額	30,000
	未払給与に係る未徴収の税額に充当する金額	(28)	0	(24-3)減税控除後	67,200
	差引還付する金額((26)-(27)-(28))	(29)	11,988	(24-4)控除外額	0
	同上の本年中に還付する金額	(30)	0		
	うち翌年において還付する金額	(31)	0		
不足額の精算	本年最後の給与から徴収する金額	(32)	0	非控除配偶者減税印刷	しない
	翌年に繰り越して徴収する金額	(33)	0		

- (24-2) 定額減税額＝定額減税人数×30,000円
 (24-3) 減税控除後＝(24) 年調所得税額－(24-2) 定額減税額 ※マイナスの場合は0円
 (24-4) 控除外額＝(24) 年調所得税額－(24-2) 定額減税額がマイナスになる場合、その金額
 (25) 年調年税額＝(24-3) 減税控除後額×102.1%

※本人の合計所得金額 1,805万円超の場合、金額判定をして(24-2) (24-3) (24-4) が0円表示になります。その場合、(25)＝(24)×102.1%で計算します。

● 一括計算

一括計算でも、個別入力の定額減税計算と同じ計算を行います。

★定額減税人数を変更した場合★

変更後の人数での定額減税再計算は、個別入力で呼び出した時、及び一括計算時にかかります。変更後は必ず個別入力、一括計算を行ってください。

各社員の年調定額減税控除額等は、「年調定額減税リスト」プログラムで確認できます。(次頁参照)

年調定額減税額等の確認・印刷

年調定額減税リストプログラム

個別入力、一括計算で年末調整計算終了後、定額減税額等を確認、印刷ができます。

- 各社員の定額減税額等の年末調整データをリスト表示します。印刷、CSV搬出での確認もできます。

年調定額減税リスト Ver1.1.0.0

会社コード 2 株式会社 定額テスト

年調 処理年度 2024 年

☒ 定額人数ロック 定額人数最終更新日: 2024/12/06

社員コード	氏名	入社年月日	退社年月日	税区	年調	定額人数 (本人含む)	(24-2) 定額減税額	(24) 年調所得税額	(24-3) 減税控除後	減税 控除済額	(24-4) 控除外額	非控除配偶 者減税印刷
1	定額ひとり 配偶者控除対象外			甲	する	1	30,000	97,200	67,200	30,000	0	☐
2	定額 ふたり			甲	する	2	60,000	595,700	535,700	60,000	0	☐
3	定額 さんいん			甲	する	3	90,000	4,126,470	4,036,470	90,000	0	☐
4	乙欄 定額人数空欄			乙	しない							☐
5	給与税自動計算無 同一生計妻			甲	する	4	120,000	1,526,070	1,406,070	120,000	0	☒
6	本年入社 5月 減税有 ひとり親	2024/05/16		甲	する	2	60,000	57,050	0	57,050	2,950	☐

F5 終了 F6 給与定額人数読込 F7 保存 F8 CSV出力 F9 印刷

F9 印刷

リスト印刷

☐ 定額人数を入力している者のみ印刷

☐ 印刷画面を表示しない

Windowsの「通常使うプリンタ」へ印刷します。

F5 終了 F9 印刷

1. F9 印刷 ボタンを押します。
2. 左図の画面を表示します。印刷設定をします。
該当する場合は口をクリックしてチェックを付けます。
3. 印刷を実行する場合は、F9 印刷 ボタンを押します。

警告

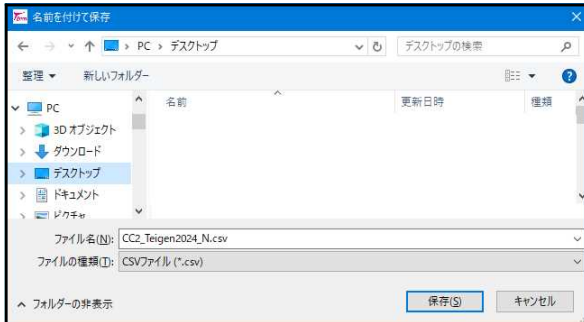
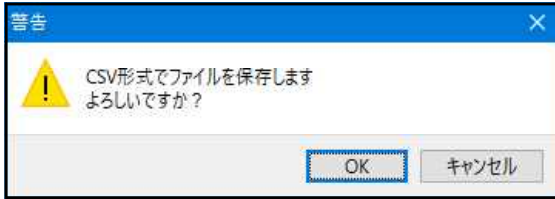
印刷を行います
よろしいですか？

OK キャンセル

4. 左図の画面を表示します。
OK を押して印刷を行います。
※「通常使うプリンタ」へ印刷します。

年調定額減税リスト												
2 株式会社 定額テスト						出力年月日 2024/12/06						
社員コード	氏名	入社年月日	退社年月日	税区	年末調整	定額人数 (本人含む)	(24-2) 定額減税額	(24) 年調所得税額	(24-3) 減税控除後	減税 控除済額	(24-4) 控除外額	非控除配偶 者減税印刷
1	定額ひとり 配偶者控除対象外			甲	する	1	30,000	97,200	67,200	30,000	0	
2	定額 ふたり			甲	する	2	60,000	595,700	535,700	60,000	0	
3	定額 さんいん			甲	する	3	90,000	4,126,470	4,036,470	90,000	0	
4	乙欄 定額人数空欄			乙	しない							
5	給与税自動計算無 同一生計妻			甲	する	4	120,000	1,526,070	1,406,070	120,000	0	○
6	本年入社 5月 減税有 ひとり親	2024/05/16		甲	する	2	60,000	57,050	0	57,050	2,950	

F8 CSV出力



1. F8 CSV出力 ボタンを押します。
2. 左図の画面を表示します。実行する場合はOKを押します。
3. 「名前を付けて保存」の画面を表示します。任意の保存場所を指定します。(ファイル名を変更する場合は入力します。) 保存(S) を押すとCSV搬出します。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
1	年度2024												
2	会社コード2												
3	会社名称株式会社 定額テスト						定額人数 (24-2)	(24)	(24-3)		(24-4)	非控除配偶者	
4	社員コード氏名	入社年月日	退社年月日	税区	年調	(本人含む)	定額減税額	年調所得税額	減税控除後	減税控除済額	控除外額	減税印刷	
5	1 定額ひとり 配偶者控除対象外			甲	する	1	30,000	97,200	67,200	30,000	0	しない	
6	2 定額 ふたり			甲	する	2	60,000	595,700	535,700	60,000	0	しない	
7	3 定額 さんにん			甲	する	3	90,000	4,126,470	4,036,470	90,000	0	しない	
8	4 乙欄 定額人数空欄			乙	しない							しない	
9	5 給与税自動計算無 同一生計妻			甲	する	4	120,000	1,526,070	1,406,070	120,000	0	する	
10	6 本年入社 5月 減税有 ひとり親	2024/5/16		甲	する	2	60,000	57,050	0	57,050	2,950	しない	

【年末調整一覧表】は従来通りの集計です。年調定額減税リストは(24)と(25)の間のリストとなります。

*** 年末調整一覧表 ***												Page 1
[会社コード] 2 株式会社 定額テスト						[年度] 6 [社員数 (年調対象外)] 1 (4)						
所属	社員氏名	(7)	(8)	(9)	(11)	(22)	(23)	(24)	(25)	(26)		
1	1 定額ひとり 配偶	4,100,000	80,588	2,840,000	2,840,000	97,200	0	97,200	68,600	△11,988		
1	2 定額 ふたり	8,000,000	100,000	6,100,000	6,100,000	595,700	0	595,700	546,900	446,900		
1	3 定額 さんにん	20,000,000	1,020,000	18,050,000	18,050,000	4,126,470	0	4,126,470	4,121,200	3,101,200		
* 1	4 乙欄 定額人数空	6,100,000	262,345		0		0		262,345			
1	5 給与税自動計算無	12,000,000	242,060	10,050,000	10,050,000	1,526,070	0	1,526,070	1,435,500	1,193,440		
1	6 本年入社 5月	3,500,000	101,118	2,370,000	2,370,000	57,050	0	57,050	0	△101,118		

簡易徴収簿／源泉徴収簿

年末調整プログラム

- 個別入力及び一括計算後、社員ごとの簡易徴収簿、又は源泉徴収簿の出力を行います。

年調定額減税リストプログラムで定額人数入力（1以上）があり、かつ、社員登録の[年末調整]が「1. する」の場合は、枠下に定額減税額等のデータを印字します。

「定額減税人数（本人含む）」「定額減税額（24-2）」「減税控除後（24-3）」「控除外額（24-4）」
「非控除配偶者減税印刷」

簡易徴収簿

《個別リスト》

社員： 1 定額ひとり 配偶者控除対象所属コード： 1 会社コード： 2 株式会社 定額テスト 年度： 6
住所： 〒196-0005 東京都昭島市代官山100-9-80 生年月日： 昭和 50.9.10 欄： 甲
市区： 13207 入年月日： 性別： 女
退年月日： 年調： する

区	支給日	総支給額	社会保険	扶養	算出税額	過不足額	【扶養控除申告】 有 【本人】 なし 【配偶者】 控除対象外 【扶養】 0人 なし 【障害者】 0人 なし 【摘要】
1	1.25	300,000	29,088	0	7,300		
2	2.25	300,000	29,088	0	7,300		
3	3.25	300,000	29,088	0	7,300		
4	4.25	320,000	29,208	0	8,010		
5	5.25	320,000	29,208	0	8,010		
6	6.25	320,000	29,208	0	0		
1	7.10	200,000	31,080	0	0		課税所得 算出税額(21) 1,944,000 (22) 97,200 (特定増改築等)住宅借入金等特別控除 (23)
2	12.10	120,000	18,636	0	6,209		年調所得税額(22)-(23)、赤字の時は0(24) 97,200
3							年調年税額(24)×102.1%(25) 88,600
4							差引超過額(26) 差引 11,988
【賞与等 計】		320,000	49,696		6,209	0	超過額精算最終給与充当 (27)
【合 計】		4,100,000	398,760		80,588	0	超過額精算未払給与充当 (28)
							超過額精算差引還付金額 (29) 11,988
							超過額精算本年還付金額 (30)
							超過額精算翌年還付金額 (31)

新生命保険料の金額 1,111 円 旧生命保険料の金額 2,222 円 介護保険料の金額 3,333 円 新個人年金保険料の金額 4,444 円 旧個人年金保険料の金額 5,555 円
定額減税人数(本人含む) 1 人 定額減税額(24-2) 30,000 円 減税控除額(24-3) 67,200 円 控除外額(24-4) 0 円 非控除配偶者減税印刷 しない

源泉徴収簿

社員 No. 1

6 年 分 所属コード 1 職 住 〒196-0005 東京都昭島市代官山100-9-80 氏 名 定額ひとり 配偶者控除対象外 入 社
甲 欄 所 属 名 部 署 名 所 生年月日 昭和 50 年 9 月 10 日 退 社

区分	月区分	支給日	総支給金額	社会保険料等の控除額	社会保険料等控除後の給与等の金額	扶養控除等の申告	算出税額	年末調整による過不足税額	差引超過額	扶養控除等の申告	【扶養控除申告】 有 【本人】 なし 【配偶者】 控除対象外 【扶養】 0人 なし 【障害者】 0人 なし
1	1	25	300,000	29,088	270,912	0	7,300		7,300		
2	2	25	300,000	29,088	270,912	0	7,300		7,300		
3	3	25	300,000	29,088	270,912	0	7,300		7,300		
4	4	25	320,000	29,208	290,792	0	8,010		8,010		
5	5	25	320,000	29,208	290,792	0	8,010		8,010		
6	6	25	320,000	29,208	290,792	0	0		0		
給与所得に対する源泉徴収簿											
区 分	金 額	税 額									
給 料 ・ 手 当 等	① 3,780,000	② 74,379									
賞 与	③ 320,000	④ 8,209									
計	⑤ 4,100,000	⑥ 80,588									
給与所得控除後の給与等の金額	⑦ 2,840,000										
所得金額調整控除(別表二)の適用											
差引課税給与所得金額(①-⑦)及び算出所得税額	⑧ 1,944,000	⑨ 97,200									
(特定増改築等)住宅借入金等特別控除額	⑩										
年調所得税額(⑧-⑩、マイナスの場合は0)	⑪	97,200									
年調年税額(⑪×102.1%)	⑫	88,600									
差引超過額又は不足額(⑫-⑨)	⑬	11,988									
本年最後の給与から徴収する税額に充当する金額	⑭										
超過額	⑮										
未払給与に係る未徴収の税額に充当する金額	⑯										
差引還付する金額(⑮-⑯)	⑰	11,988									
同様の本年中に還付する金額のうち 翌年において還付する金額	⑱										
不足額	⑲										
本年最後の給与から徴収する金額	⑳										
不足額の精算 翌年に繰り越して徴収する金額	㉑										

新生命保険料の金額 1,111 円 旧生命保険料の金額 2,222 円 介護保険料の金額 3,333 円 新個人年金保険料の金額 4,444 円 旧個人年金保険料の金額 5,555 円
定額減税人数(本人含む) 1 人 定額減税額(24-2) 30,000 円 減税控除額(24-3) 67,200 円 控除外額(24-4) 0 円 非控除配偶者減税印刷 しない

源泉徴収票（給与支払報告書）

年末調整プログラム

● 個別入力及び一括計算後、社員ごとの源泉徴収票（給与支払報告書）の出力を行います。

- ・ 年調定額減税リストプログラムで定額人数入力(1以上)があり、かつ社員登録の[年末調整]が「1. する」の場合は、摘要欄の1行目に「源泉徴収時所得税減税控除済額」「控除外額」を印字します。
- ・ [非控除配偶者減税印刷]にチェックがある場合は、「非控除対象配偶者有」を印字します。
(※同一生計配偶者で(同居)特別障害者の場合も省略せず印刷します。)

令和 6 年分 給与所得の源泉徴収票									
支 払 を 受 け る 者	住 所 又 は 居 所	〒105-0003 東京都港区西新橋40-50-60		(受給者番号) 5					
		(個人番号)							
		(役職名)							
		氏 名 (フリガナ) キヨコセ イシロウ ヲイナナシロウ イケイマ						給与税自動計算無 同一生計妻	
種 別	支 払 金 額	給 与 所 得 控 除 後 の 金 額 (調 整 控 除 後)	所得控除の額の合計額		源 泉 徴 収 税 額				
給料 賞与	内 円 12,000,000	円 10,050,000	円 770,612		円 1,435,500				
(源泉)控除対象配偶者の有無等	配偶者(特別)控除の額	控除対象扶養親族の数 (配偶者を除く。)		16歳未満扶養親族の数	障害者の数 (本人を除く。)		非居住者である親族の数		
有 従有	円	特 定 人 従 人 内 人 従 人	そ の 他 人 従 人	人	特 別 人	そ の 他 人	人		
				2		1			
社会保険料等の金額		生命保険料の控除額	地震保険料の控除額		住宅借入金等特別控除の額				
内 円 20,612		円	円		円				
(摘要) 源泉徴収時所得税減税控除済額120,000 控除外額0 非控除対象配偶者減税有									

年調定額減税リスト Ver1.1.0.0												
会社コード		2 株式会社 定額リスト		年 調		処理年度		2024 年				
										定額人数最終更新日: 2024/12/06		
☒ 定額人数ロック												
社員コード	氏名	入社年月日	退社年月日	税区	年調	定額人数 (本人含む)	(24)-2 定額減税額	(24) 年調所得税額	(24)-3 減税控除後	減税 控除済額	(24)-4 控除外額	非控除配偶 者減税印刷
5	給与税自動計算無 同一生計妻			甲	する	4	120,000	1,526,070	1,406,070	120,000	0	☒

◎年末調整プログラムにおいて、摘要欄に記載する内容の各印字位置が決まっています。
枠が狭いため、文字サイズを小さくし、金額の単位「円」の印字は省略しています。
あらかじめ、ご了承ください。

《摘要欄記載事項をすべて入力した場合の印刷例》

(摘要) 源泉徴収時所得税減税控除済額80,000 控除外額0 非控除対象配偶者減税有										家族 増余 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 5 (同配) (非居住者)	
ああああああああああああああああああああああああああああああ										前職 支150,000 税15,000 社3,000	
いはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはい										東京都福生市牛浜 1 2 3 4 加ベ-チマヤン501	
うううううううううううううううううううううううううううううううう										株式会社 カウビーデうしはまらららららららららららららららら	
(1) 家族 エエエ(01) (2) 家族 オオオ (3) 家族 カカカ(04) (4) 家族 キキキ(03) (5) 家族 ケケケ(02) (6) 家族 AAA (7) 家族 BBBB										[退職年月日] 令和8年1月5日	
BBBBB(01) (8) 家族 DDDDDDDDDDDDDDDDDDDDDDDDDDDDDDD(01) (9) 家族 DDD(01) (10) 家族 EEE(01) (11) 家族 FF											

基礎・配偶者・定額減税・所得金額調整控除申告書 (令和6年分)

年末調整プログラム

- 令和6年の「基礎・配偶者・定額減税・所得金額調整控除申告書」を作成することができます。
※定額減税人数の算出は行えません。申告書の作成のみ可。

扶養控除等/基礎・配偶者・調整控除申告書 Ver.7.50

ファイル (F) ヘルプ (H)

会社コード 2 株式会社 定額テスト 前住

社員コード 2 定額 ふたり 部署コード 1 部署 性別

住 所 埼玉県日高市武蔵高萩111-001 高萩マンション702

扶養控除等異動申告書 基礎・配偶者・調整控除申告書 R6基・配・調(定額減税)申告書

本人区分 1. なし 3. 専業主婦 4. ひとり親

令和6年のデータを読み出した時のみ、3つ目のタブを表示します。

扶養控除等/基礎・配偶者・調整控除申告書 Ver.7.50

会社コード 2 株式会社 定額テスト 前後社員で乙欄を表示(F7)

社員コード 2 定額 ふたり 部署コード 1 部署 性別 男 税 甲 生年月日 昭和 40

住 所 埼玉県日高市武蔵高萩111-001 高萩マンション702

扶養控除等異動申告書 基礎・配偶者・調整控除申告書 R6基・配・調(定額減税)申告書

2つ目のタブ：従来の基配調申告書金額等の入力を行います。

◆給与所得者の基礎控除申告書◆

本人の合計所得金額(見積額)

所得の種類	収入(a)	経費(b)	所得(a)-(b)
給 与	8,000,000		6,100,000
事 業			
雑 収			
配 当			
不動産			
退職			
①～⑥以外			

所得の種類 収入金額 所得金額

(1) 給与所得	8,000,000	6,100,000
(2) 給与所得以外の所得の合計額		
本人の本年中の合計所得金額の見積額((1)+(2))		6,100,000

900万円以下 (A) 48万円
900万円超 950万円以下 (B)
950万円超 1,000万円以下 (C)
1,000万円超 2,400万円以下
2,400万円超 2,450万円以下 32万円
2,450万円超 2,500万円以下 16万円

区分I A
基礎控除の額 480,000

◆給与所得者の配偶者控除申告書◆

配偶者 配偶者氏名 定額 春子 生年月日 昭和 52/3/3

配偶者の合計所得金額(見積額)

所得の種類	収入(a)	経費(b)	所得(a)-(b)
給 与	500,000		0
事 業			
雑 収			
配 当			
不動産			
退職			
①～⑥以外			

所得の種類 収入金額 所得金額

(1) 給与所得	500,000	0
(2) 給与所得以外の所得の合計額		
配偶者の本年中の合計所得金額の見積額((1)+(2))		0

48万円以下かつ年齢70歳以上 ①
48万円以下かつ年齢70歳未満 ②
48万円超 95万円以下 ③
95万円超 133万円以下 ④
133万円超 (申告不可) -

区分II 2
配偶者控除の額 380,000
配偶者特別控除の額

源泉控除対象 同一生計配偶者

◆所得金額調整控除申告書◆

あなた自身が特別障害者
同一生計配偶者が特別障害者
扶養親族が特別障害者
扶養親族が年齢23歳未満

同一生計配偶者又は扶養親族
氏 名 生年月日 令和 平成 昭和 大正 明治

氏名・生年月日は手入力も可能です。
※手入力の場合は、マイナンバー・住所・続柄・見積額
は印刷できませんので、手書きで対応してください。

★特別障害者
特別障害者に該当する事実

扶養控除等申告書のとおり

前社員(F2) 後社員(F3) 扶養並みの給与(F4) 終了(F5) 削除(F6) 社員訂正(F7) 印刷(F9)

3つ目のタブ

2つ目のタブで入力したデータを使って、定額減税の判定及び令和6年様式での印刷が行えます。(入力欄はありません)

※本人の合計所得金額見積額がある場合に判定します。

扶養控除等/基礎・配偶者・調整控除申告書 Ver.7.50

会社コード 2 株式会社 定額テスト 前後社員で乙欄を表示(F7) 令和 6 年度

社員コード 2 定額 ふたり 部署コード 1 部署 性別 男 税 甲 生年月日 昭和 40/12/4 100%

住 所 埼玉県日高市武蔵高萩111-001 高萩マンション702

扶養控除等異動申告書 基礎・配偶者・調整控除申告書 R6基・配・調(定額減税)申告書

本人の本年中の合計所得金額の見積額 6,100,000

配偶者の本年中の合計所得金額の見積額 0

本人が定額減税対象、かつ、配偶者が居住者の場合、下図の判定を行います。

配偶者: [居住者]

判 定	金額	定額減税: 対象	配偶者定額減税対象
判	48万円以下	定額減税: 対象	○
定	48万円超	定額減税: 対象外	

900万円以下 (A) 区分I A
900万円超 950万円以下 (B)
950万円超 1,000万円以下 (C)
1,000万円超 1,805万円以下 (D)
1,805万円超 2,450万円以下
2,400万円超 2,450万円以下
2,450万円超 2,500万円以下

※ 令和6年様式申告書を作成できますが、年調定額減税計算には連動していません。
※ 年調定額減税計算を行うためには、「年調定額減税リスト」での人数入力、及び「個別入力」「一括計算」が必要です。

令和6年様式の基礎・配偶者・定額減税・調整控除申告書を印刷します。

前社員(F2) 後社員(F3) 扶養並みの給与(F4) 終了(F5) 削除(F6) 社員訂正(F7) 印刷(F9)

3タブ目を開いたタイミングで定額減税の判定計算を行います。
令和6年様式で印刷を行う場合は、2タブ目のデータ入力後、必ず3タブ目を開いてください。